



# 米国の宇宙政策

宇宙、監視、セキュリティ – 日本の航空宇宙産業を見る  
2020年11月18日

**Dr. Scott Pace**

Executive Secretary

National Space Council

アメリカ国家宇宙会議

# 米国国家宇宙政策アクション

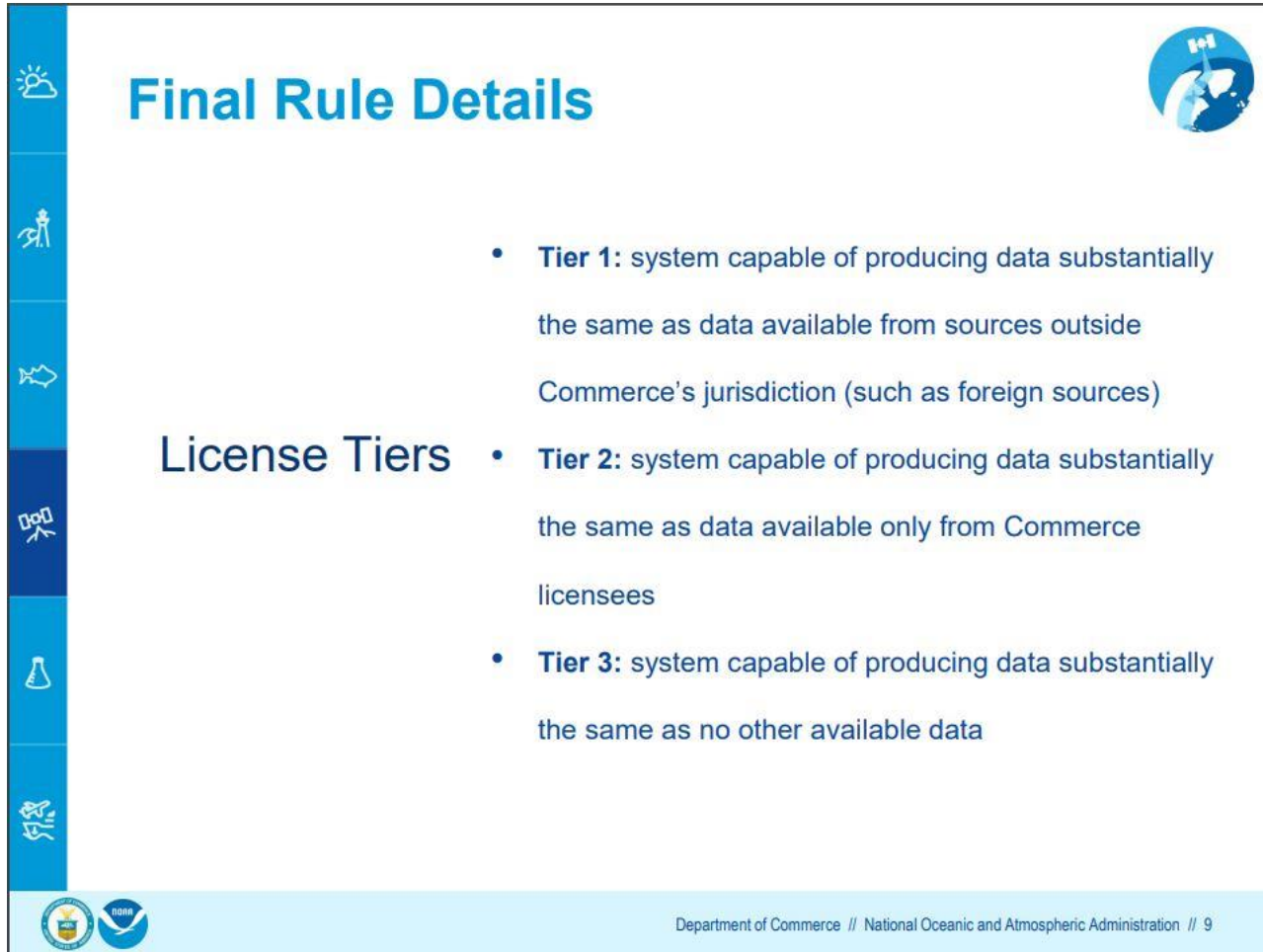
- 宇宙政策に関する指示
  - SPD-1: アメリカの有人宇宙探査プログラムの活性化
  - SPD-2: 宇宙の商業利用に関する規制の合理化
  - SPD-3: 国家宇宙交通管理政策
  - SPD-4: アメリカ宇宙軍の設立
  - SPD-5: 宇宙システムのサイバーセキュリティ
- 国家宇宙政策のアップデート（作業中）
- 大統領命令と国家安全保障大統領覚書
  - 宇宙原子力システムを含む宇宙船の打ち上げに関する大統領覚書
  - ポジショニング、ナビゲーション、タイミングサービス(PNT)の使用に対する国家のレジリエンスの強化に関する大統領命令
  - 宇宙資源の回収と利用のための国際的支援の奨励に関する大統領命令

# 宇宙の商業化に関する優先事項



- 民間部門は、ますます洗練された宇宙ハードウェアとサービスを世界市場に提供している。
- 米国がイノベーションにおいて主導権を維持し、グローバルな宇宙ビジネスにとって最も魅力的な場所であり続けることが重要。
- 技術や市場のスピードに追いついていない米国の規制を改革しなければならない。
- 規制負担の少ない経済は投資と雇用を産み出す。これは宇宙のビジネスにも当てはまる。
- トランプ政権は競争力を強化するために、宇宙の商業活動の規制システムの合理化および簡素化を行っている。
- 「政府全体」のアプローチと連携する民間企業は、民間および軍事空間の成長、革新、成功の両方を支える経済的成功の鍵である。

# 商用リモートセンシング規制改革



## Final Rule Details

### License Tiers

- **Tier 1:** system capable of producing data substantially the same as data available from sources outside Commerce's jurisdiction (such as foreign sources)
- **Tier 2:** system capable of producing data substantially the same as data available only from Commerce licensees
- **Tier 3:** system capable of producing data substantially the same as no other available data

Department of Commerce // National Oceanic and Atmospheric Administration // 9

**2018年5月**-宇宙政策指示-2「宇宙の商業利用に関する規制の合理化」により、米国の商業宇宙活動の規制環境を改善するように関係機関に命じる。

**2020年5月**-新しい規制がリリースされる。

新しい規則では、画像の解像度の制限など、ライセンスされたリモートセンシングシステム運用に関するほとんどの制限を排除し、ライセンスが発行された後に政府が追加の条件を課すことを禁止。

米国政府は、すでに計画されている、または市場で入手可能なリモートセンシングデータを評価して、米国のライセンシーに何らかの条件を適用する必要があるかどうかを判断する。

新しい規制は、リモートセンシングから独自の情報を抽出する際の、人工知能、クラウドコンピューティング、およびその他の高度なテクノロジーの役割の増大も認識している。たとえば、規制は、リモートセンシング機器とその運用をサポートするコンポーネントにのみ適用される。

#### 最終規則の詳細

Tier 1: 取引先以外（例えば外国のソース）のソースから入手可能なデータとほぼ同じデータを生成できるシステム

Tier 2: 取引先ライセンシーからのみ入手可能なデータとほぼ同じデータを生成できるシステム

Tier 3: 利用可能なデータが無い場合とほぼ同じデータを生成できるシステム

# 国家安全保障に関する宇宙の優先事項

- よりレジリエントなアーキテクチャに転換、レジリエント、ディフェンス防御、および障害のある機能を再構成する能力を強化する。
- 潜在的な敵対者が宇宙に紛争を拡大するのを阻止し、敵対的な目的で敵対者が使用する脅威に対抗するために、米国および同盟国のオプションを強化する。
- 状況認識、インテリジェンス、および調達プロセスの改善を通じて、基本的な機能、構造、およびプロセスを改善する。
- 規制の枠組み、政策及びプロセスを合理化、米国の商業産業の活性化及びサポート、有人宇宙探索に向けて、その費用負担の分担を促進し、脅威側の動きに協力して対応する二国間および多国間協力を進めることなど、国内及び国際的な環境を整備する。



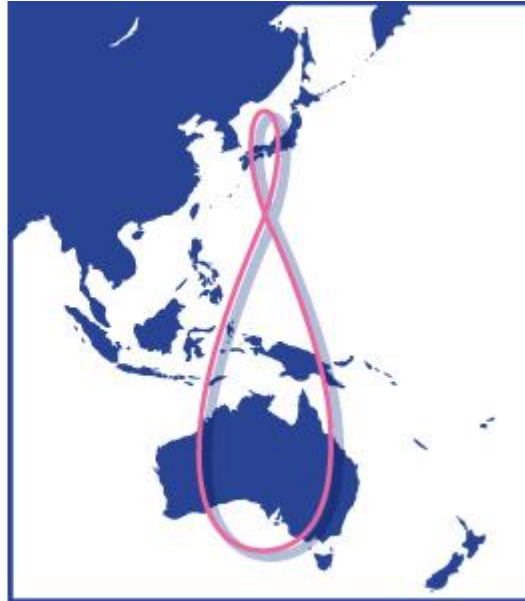
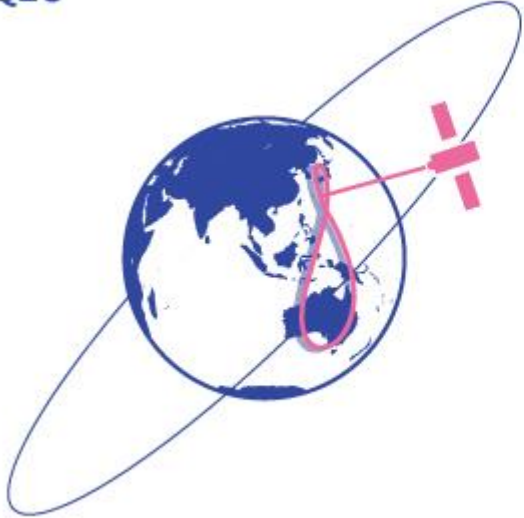




# 日米国家安全保障宇宙協力

Increasing U.S. – Japan defense cooperation through a hosted SSA payload on a QZSS Satellite 準天頂衛星システムのSSAペイロードによる日米防衛協力の強化

QZO



Quasi-Zenith Satellite System (QZSS)

# 日米戦略的パートナーシップ

- U.S. – Japan space cooperation is part of a strategic partnership, not simply about science projects

米国-日本の宇宙協力は、単に科学プロジェクトだけでなく、戦略的パートナーシップの一部である。



*“...today, I am pleased to confirm that Prime Minister Abe and I have agreed to dramatically expand our nations’ cooperation in human space exploration. Japan will join our mission to send U.S. astronauts to space. We’ll be going to the moon. We’ll be going to Mars very soon. It’s very exciting. And from a military standpoint, there is nothing more important right now than space. This is an exciting starting point for greater collaboration on many other things.”*

– President Donald Trump, May 27, 2019

本日、安倍首相と私は、有人宇宙探査における我が国の協力を劇的に拡大する合意を確認できてうれしく思います。日本は、米国の宇宙飛行士を宇宙に送るミッションに参加します。月に行きます。その後すぐに火星に行きます。それは非常にエキサイティングなことです。そして、軍事的見地から言えば、現在、宇宙ほど重要なものはありません。これは、他の多くのコラボレーションを強化するための刺激的なスタートポイントであります。

– President Donald Trump, May 27, 2019